

日本赤十字

秋田短期大学

平成17年度単位互換履修対象授業科目一覧

(日 赤 短 大)

No.	ページ	授業科目名	担当教員	単位数	学期	受入数	開講学部等	曜日/時限	備考
1	8-1	英語Ⅰ(看護)	(a)館山えり奈 (b)館山えり奈	1	前期	5	看護学科	火/7, 8 木/3, 4	
2	8-2	英語Ⅲ(看護)	(a)木村 滋 (b)館山えり奈	1	前期	5	看護学科	水/3, 4	
3	8-3	英語Ⅰ(介護)	木村 滋	2	前期	5	介護福祉学科	木/5, 6	

授業科目名	英語 I (1年次 a・b クラス共通)		時間割	火曜日 7, 8 時限 木曜日 3, 4 時限	
担当教員名	館山 えり奈	担当教員所属	看護学科		
開講時期	1年次 前学期	単位数(時間)	1単位(30時間)	必修・選択	必修科目
授業内容	<p>【科目の目標】 看護英語を学びながら医療場面で役立つ英会話を習得する。</p> <p>【教育内容】</p> <p>1: 小グループでの会話練習 2: 日常シーン別の英会話 (挨拶、コミュニケーションの英語) 3: ビデオや音楽、映画を使ってのリスニング練習 4: 医療の場面で使える表現 5: アメリカ、及びオーストラリアの文化と看護事情 6: グループディスカッション</p>				
科目目標・概要・計画など					
成績の評価方法	1. 定期試験 (70%) 2. 授業態度及び出席態度 (30%) また、授業の最初に毎時間クイズ(小テスト)を行う。				
テキストおよび参考文献	○	書名: 臨床看護英語第4版	出版社: 医学書院	著者: 仁木久恵	
テキストには		書名:	出版社:	著者:	
○印		書名:	出版社:	著者:	
学生へのメッセージ	予習を十分行って授業に臨むこと。				
備考					

授業科目名	英語Ⅲ（２年次 a・b 共通）		時間割	水曜日 3, 4 時限	
担当教員名	館山/木村	担当教員所属	館山 えり奈（看護）、木村滋（特任教授）		
開講時期	2年次 前学期	単位数(時間)	1単位（30時間）	必修・選択	必修科目
授業内容 【科目目標・概要・計画など】	<p>【科目の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語の自然な speaking/listening の音声に慣れる。 2. 医療の現場で用いられる看護英語に習熟する。 3. 英語（米・豪）の文化・風俗に慣れるための基礎を養う。 <p>【教育内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Fundamental Information for Patients（患者の基礎的な情報） 2. Medical Exams and Treatment（医学検査と治療） 3. Orientation for the Admission（入院のオリエンテーション） 4. Clinical History and Names of Illness（治療歴と病名） 5. Inspection（検査） 6. Maternity Floor（母性病棟） 7. Pediatric Floor（小児病棟） 8. Surgical Operation（外科手術） 9. Caring after Operation（術後のケア） 10. Mental Care: Culture and Religion（心のケア：文化と宗教） 				
成績の 評価方法	<p>期末筆記試験、出席、平常点（授業参加の態度：集中して参加しているか否か）。</p> <p>授業中には殆ど毎時間、小テストを実施する。</p>				
テキストおよび参考文献テキストには○印	○	書名：「クリスチーンのパルアップ看護英会話」	出版社：医学書院	著者：知念クリスチーン/迫利子	
		書名：	出版社：	著者：	
		書名：	出版社：	著者：	
		書名：	出版社：	著者：	
		書名：	出版社：	著者：	
学生への メッセージ	予習を十分に行って授業に臨むこと。				
備考	2年次 a・b 両グループ共通テキスト使用。				

授業科目名	英語 I	時間割	木曜日 5, 6 時限		
担当教員名	木村 滋	担当教員所属	介護福祉学科		
開講時期	1年次 前学期	単位数(時間)	2単位 (30時間)	必修・選択	必修科目
授業内容 〔科目目標・概要・計画など〕	<p>【科目の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語の音声に慣れる。 2. 英語を読みながら文化の多様性を学ぶ。 <p>【教育内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. You don't speak English? (英語が話せない?) 2. Forbidden Food (禁止食物) 3. Blonde Hair (金髪について) 4. Watching TV (TVの見方) 5. The Stream That Isn't There (トイレの話) 6. School Regulation (校則) 7. Eating out with the Teacher (先生と一緒にの夕食) 8. Punctuality (時間厳守について) 9. An <i>Onsen</i> Resort (温泉リゾート) 10. Hospitality (もてなしの作法) <p>(時間的猶予がある場合には以下の 11~20 の幾つかを追加する。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. Ladies First 12. Going to Restrooms 13. <i>Freeters</i> 14. Honorific Language 15. Taking a Bath with Father 16. Delicacy 17. Umbrella 18. Giving Presents 19. Miniskirts 20. Chattering During Class 				
成績の 評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点(出席数・授業参加の態度等)を加味する。 ・単語・短文のショート・テスト。定期テスト。 				
テキストおよび参考文献 テキストには○ 印	○	書名: Cultural Diversity 出版社: 三修社 著者: 千波玲子・田部井圭子・オコーナー, W. F.			
		書名:	出版社:	著者:	
		書名:	出版社:	著者:	
		書名:	出版社:	著者:	
学生への メッセージ	文化の違いによって、私達の日常の何気ない行為・事柄も外国人から見ると違った意味に理解されることがあります。そんなことを学んでみませんか。				
備考					